

ロックナット

- ロックナットは、ベアリング・スペーサー・ギヤーなどを、簡単に効果的に軸方向にそれらの位置を決められ取り付け可能です。精密ベアリング用に開発されたもので、寸法もそれに合わせています。弊社ロックナットは、EANシリーズ以外、2～3個の快削黄銅でできたブッシュがあります。このブッシュを、セットスクリウで押さえる事に依って、ロックナットの緩みを防いでくれます。

装着が簡単で、追加の緩め防止用ワッシャや、軸に溝加工を作る必要がありません。

ロックナットはブッシュと軸ネジ部の摩擦及び、ロックナットと軸ネジ部の接触摩擦によって所定の位置に固定され、軸方向荷重によってロックナットは変形しないので、ブッシュ及び軸方向荷重に影響されません。

- ロックナットの振れが、精密ベアリングの回転性能に影響を与える可能性があるため、相対軸の設計及び加工にも注意が必要です。軸の直径が小さい場合には曲げが発生し、それによってベアリングの内輪が傾いてボールの接触角が変形され発熱する為、軸直角方向の振れが大きくなりますので、ロックナット取付け軸のネジ部（雄ネジ）の直角度、表面の粗さ、及びネジ公差に留意して加工して下さい。

■ ロックナットに関して

・取付け

雄ネジ部分を清掃後、ロックナットをセットします。

その後、ナットの緩みを防止するため2～3個の、ブッシュを押さえてくれる緩み防止用セットスクリウを締めます。

最初のセットスクリウを軽く止まるまで締め、次に2ケ目、3ケ目のセットスクリウを順次指定の締付トルクで増し締めを行いその後、最初のセットスクリウも同じ指定の締付トルクで締めつけたら、組立が完了します。

・取りはずし

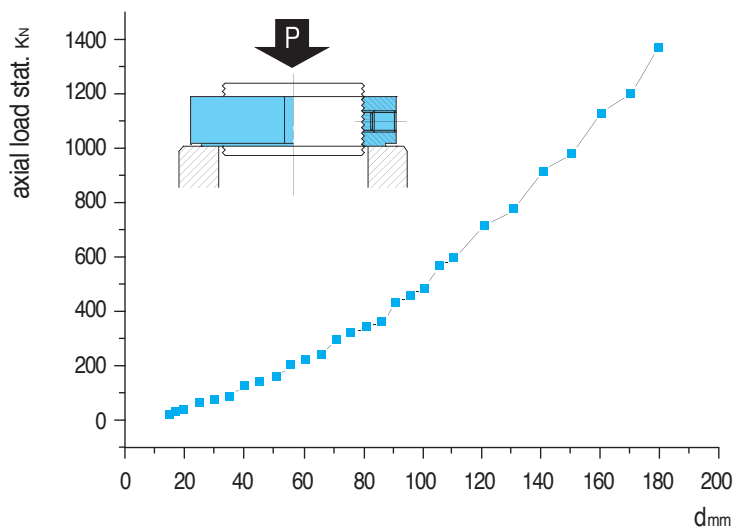
先ず、2～3個のセットスクリウを十分に緩めます。

この時点ではまだセットスクリウの下にあるブッシュが雄ネジと噛み合った状態ですので、側面からゴムハンマーなどでセットスクリウ周辺部品のナット外径部分を軽くたたいて、ブッシュが自由になった事を確認してから、ロックナットを外します。

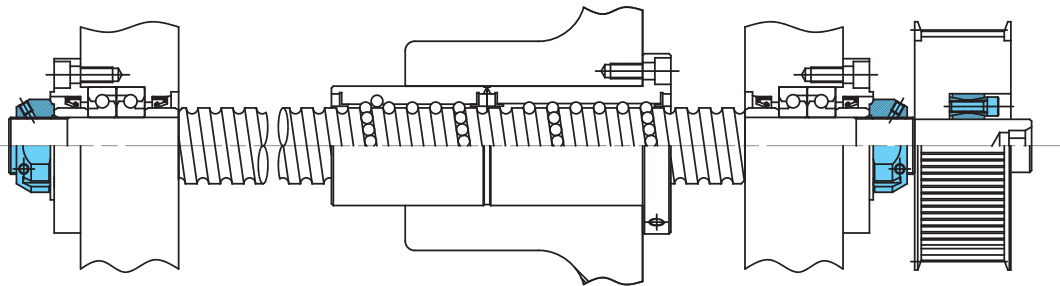
■ 用途

- ・ 工作機械主軸用ベアリングの固定
- ・ ボールスクリーン支持用ベアリングの固定
- ・ とくに精度を必要とするところ又は調整時間を短縮するための固定

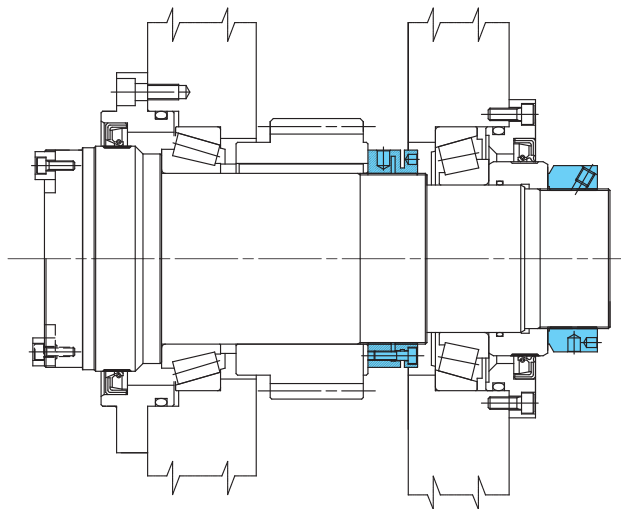
■ 軸方向荷重線図



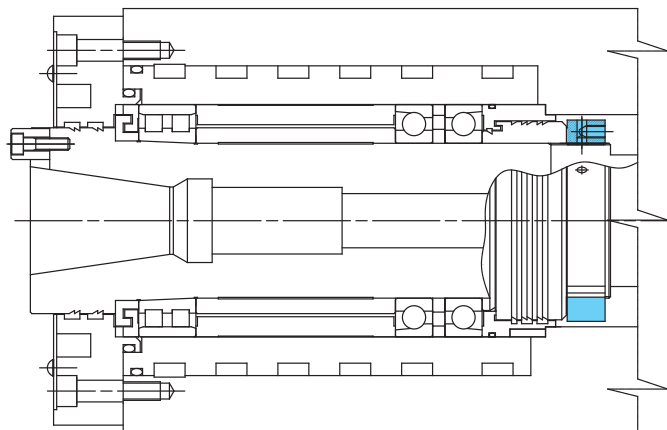
ロックナット使用例



ボールスクリュウに使用した例



ギヤ ボックスタイプスピンドルに使用した例



マシニングセンタースピンドルに使用した例